



楽天証券株式会社 2017年3月期決算説明資料

2017年5月12日

本資料に記載されている事項は、当社のご案内の他、事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の発行する株式もしくは親会社である楽天株式会社の発行する株式、その他の有価証券への投資の勧誘を目的としたものではありません。本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることを御承知おきください。文中に記載の会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

目次

1

2017年3月期 決算概要

2

2017年3月期 事業の状況

3

戦略・施策

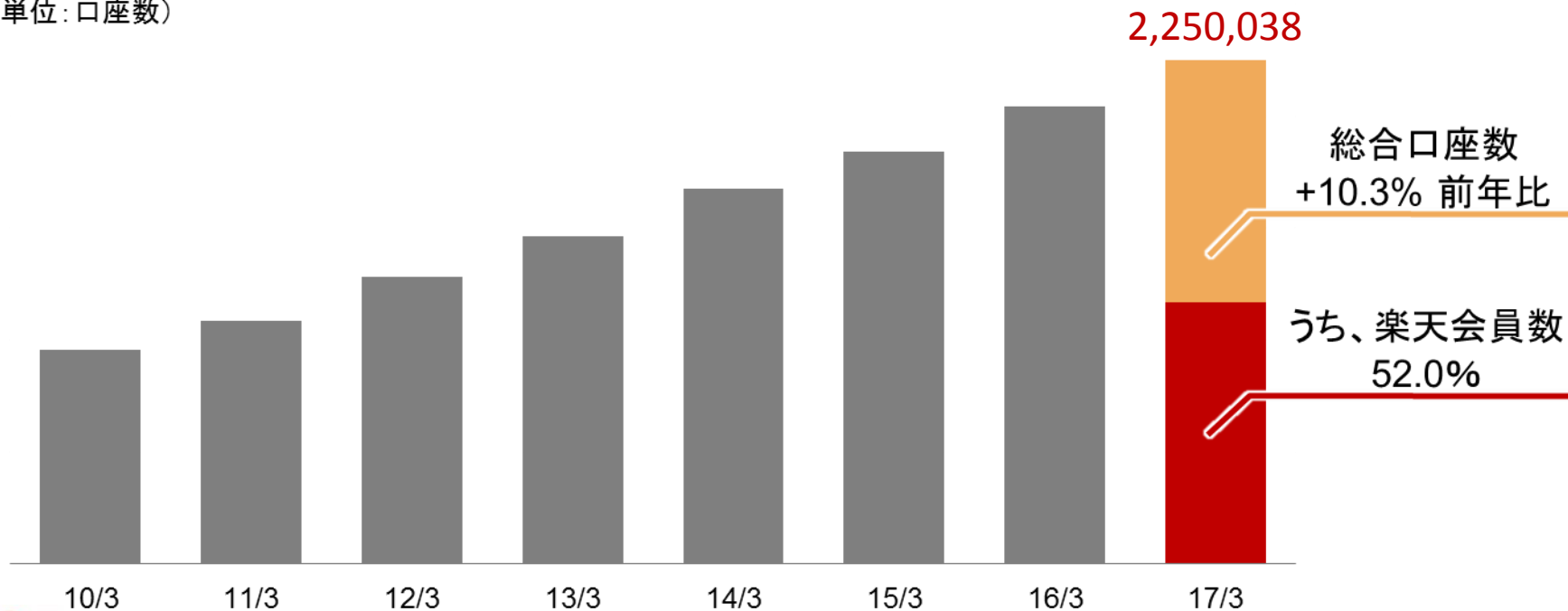
1

2017年3月期 決算概要

総合口座

- 2017年3月末時点での総合口座数は、225万口座を突破
- 楽天会員数が約半数を占める

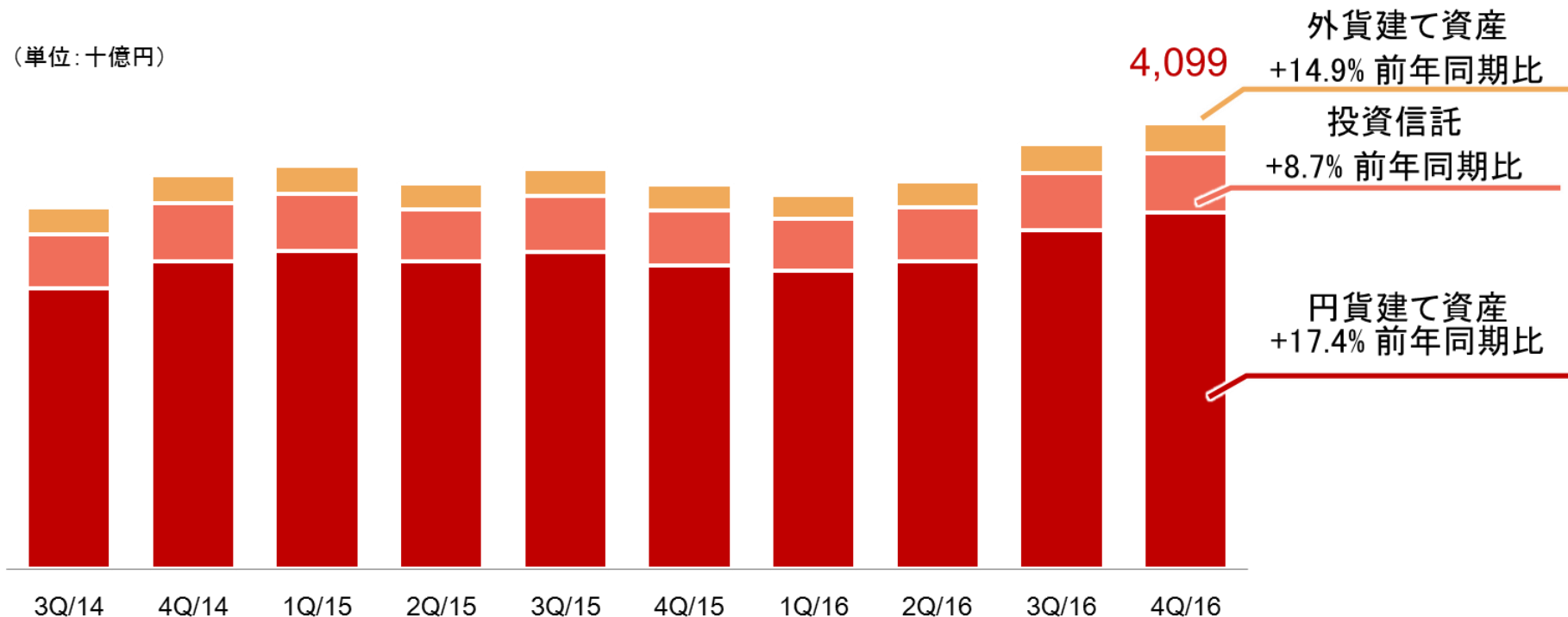
(単位: 口座数)



預り資産

■ 顧客預かり資産の増加により、前年同期比で16.0%増

(単位:十億円)



2017年3月期 決算業況

■ 市況の影響もあり、営業収益は466億円と前年度比15.1%減

(単位:百万円)

	2016年3月期 (2015年4月～2016年3月)	2017年3月期 (2016年4月～2017年3月)	前年度比 増減率
営業収益	55,006	46,687	▲ 15.1 %
純営業収益	52,645	44,241	▲ 16.0 %
販売費・一般管理費	28,039	27,495	▲ 1.9 %
営業利益	24,606	16,745	▲ 31.9 %
経常利益	24,603	16,368	▲ 33.5 %
当期純利益	15,299	12,010	▲ 21.5 %

2017年3月期 決算業況（参考情報）

- 前期の特殊要因である営業投資有価証券売却損益を考慮した場合、営業収益は、前年度比10.3%減

（単位：百万円）

	2016年3月期 (2015年4月～2016年3月)	2017年3月期 (2016年4月～2017年3月)	前年度比 増減率
営業収益	52,021	46,687	▲ 10.3 %
純営業収益	49,659	44,241	▲ 10.9 %
販売費・一般管理費	28,039	27,495	▲ 1.9 %
営業利益	21,643	16,745	▲ 22.6 %
経常利益	21,640	16,368	▲ 24.4 %
当期純利益	13,323	12,010	▲ 9.9 %

2017年3月期 販売費・一般管理費

■ 積極的なサービス拡充に伴う投資増加により、減価償却費が前年度比増加

(単位:百万円)

	2016年3月期 (2015年4月～2016年3月)	2017年3月期 (2016年4月～2017年3月)	前年度比 増減率
販売費・一般管理費	28,039	27,495	▲ 1.9%
取引関係費	11,428	11,064	▲ 3.2%
(うち広告宣伝費)	1,866	1,785	▲ 4.3%
人件費	3,966	3,877	▲ 2.2%
不動産関連費	1,767	1,700	▲ 3.8%
事務費	4,850	4,761	▲ 1.8%
減価償却費	4,314	4,871	+ 12.9%
のれん償却額	499	556	+ 11.4%
貸倒引当金繰入	519	▲ 71	-
その他	691	734	+ 6.2%

2017年3月期 主要オンライン証券 業績比較

(単位:百万円)

	楽天証券	SBI証券	松井証券	マネックスG	カブドットコム証券	GMOクリックHD
営業収益	46,687	90,464	27,727	45,831	23,828	26,196
前年度比	▲15.1%	+0.8%	▲19.5%	▲15.6%	▲4.4%	▲9.7%
販売費・ 一般管理費	27,495	45,934	11,560	40,578	11,535	15,814
前年度比	▲1.9%	+6.8%	+2.7%	▲2.0%	▲2.0%	▲5.9%
営業利益	16,745	37,972	14,939	1,274	7,505	9,014
前年度比	▲31.9%	▲4.8%	▲31.3%	▲84.6%	▲29.3%	▲15.0%
経常利益	16,368	37,973	15,044	1,071	7,317	8,928
前年度比	▲33.5%	▲4.8%	▲31.1%	▲79.0%	▲31.9%	▲15.5%
当期純利益	12,010	27,628	10,697	161	6,006	6,159
前年度比	▲21.5%	▲1.0%	▲27.5%	▲95.4%	▲25.1%	▲4.6%

出所:各社開示資料より当社集計

*楽天証券、SBI証券、マネックスグループは連結業績、カブドットコム証券・松井証券は非連結業績

*マネックスグループは2013年3月期よりIFRSを導入しているが、比較目的のためマネックスグループ開示情報より当社作成

2017年3月期 主要オンライン証券 業績比較 (参考情報)

(単位:百万円)

	楽天証券	SBI証券	松井証券	マネックスG	カブドットコム証券	GMOクリックHD
営業収益	46,687	90,464	27,727	45,831	23,828	26,196
前年度比	▲10.3%	+0.8%	▲19.5%	▲15.6%	▲4.4%	▲9.7%
販売費・ 一般管理費	27,495	45,934	11,560	40,578	11,535	15,814
前年度比	▲1.9%	+6.8%	+2.7%	▲2.0%	▲2.0%	▲5.9%
営業利益	16,745	37,972	14,939	1,274	7,505	9,014
前年度比	▲22.6%	▲4.8%	▲31.3%	▲84.6%	▲29.3%	▲15.0%
経常利益	16,368	37,973	15,044	1,071	7,317	8,928
前年度比	▲24.4%	▲4.8%	▲31.1%	▲79.0%	▲31.9%	▲15.5%
当期純利益	12,010	27,628	10,697	161	6,006	6,159
前年度比	▲9.9%	▲1.0%	▲27.5%	▲95.5%	▲25.1%	▲4.6%

出所:各社開示資料より当社集計

*楽天証券、SBI証券、マネックスグループは連結業績、カブドットコム証券・松井証券は非連結業績

*マネックスグループは2013年3月期よりIFRSを導入しているが、比較目的のためマネックスグループ開示情報より当社作成

*楽天証券の前年度比は前年度の営業投資有価証券売却益等の特殊要因を除外して算出

四半期別決算業況

(単位: 百万円)

	2017年3月期				前四半期比 増減率
	第1四半期 (16年4～6月)	第2四半期 (16年7～9月)	第3四半期 (16年10～12月)	第4四半期 (17年1～3月)	
営業収益	12,405	10,619	11,869	11,793	▲0.6%
純営業収益	11,919	10,061	11,142	11,117	▲0.2%
販売費・ 一般管理費	6,763	6,606	6,922	7,202	+4.0%
営業利益	5,155	3,455	4,220	3,914	▲7.3%
経常利益	5,022	3,341	4,232	3,772	▲10.9%
当期純利益	4,610	2,195	2,866	2,338	▲18.4%

販売費・一般管理費 四半期推移

(単位:百万円)

	2017年3月期				前四半期比 増減率
	第1四半期 (16年4～6月)	第2四半期 (16年7～9月)	第3四半期 (16年10～12月)	第4四半期 (17年1～3月)	
販売費・一般管理費	6,763	6,606	6,922	7,202	+4.0%
取引関係費	2,696	2,622	2,712	3,033	+11.8%
(うち広告宣伝費)	383	458	420	522	+24.3%
人件費	957	975	978	966	▲1.2%
不動産関連費	459	419	405	416	+2.7%
事務費	1,182	1,134	1,240	1,204	▲2.9%
減価償却費	1,140	1,197	1,256	1,277	+1.7%
のれん償却額	137	136	141	141	+0.0%
貸倒引当金繰入	▲ 16	▲ 52	▲ 1	0	-
その他	206	173	190	163	▲14.2%

四半期主要指標比較

	2017年3月期				前四半期比 増減率
	第1四半期 (16年4～6月)	第2四半期 (16年7～9月)	第3四半期 (16年10～12月)	第4四半期 (17年1～3月)	
株式売買代金 (単位:十億円)	10,380	9,478	10,127	10,431	+3.0%
信用取引残高 (単位:十億円)	267.4	289.0	304.9	353.4	+15.9%
投資信託残高 (単位:十億円)	622.9	632.7	678.8	693.5	+2.2%
FX収益 (単位:百万円)	2,706	1,787	2,146	1,723	▲19.7%

2017年3月期 主要指標比較

	楽天証券	SBI証券	松井証券	マネックスG	カブドットコム証券
株式売買代金 (単位:十億円)	40,416	92,516	34,540	13,315	23,534
前年度比	▲13.2%	▲20.0%	▲10.8%	▲21.9%	▲17.9%
信用取引残高 (単位:十億円)	353	799	278	166	296
前年度比	+16.4%	+17.9%	+9.0%	+1.6%	+11.3%
投資信託残高 (単位:十億円)	693	1,323	n.a.	364	153
前年度比	+6.6%	+8.8%	-	+2.4%	▲3.6%
FX収益 (単位:百万円)	8,364	4,978	294	3,458	1,578
前年度比	▲11.4%	▲1.8%	▲45.1%	▲25.6%	▲19.9%

*各社公表資料より、当社作成*楽天証券、SBI証券のFX収益は単体数値

*SBI証券の投資信託残高には、上場投資信託、MMF、中国ファンド及び対面口座分の預かりを含む

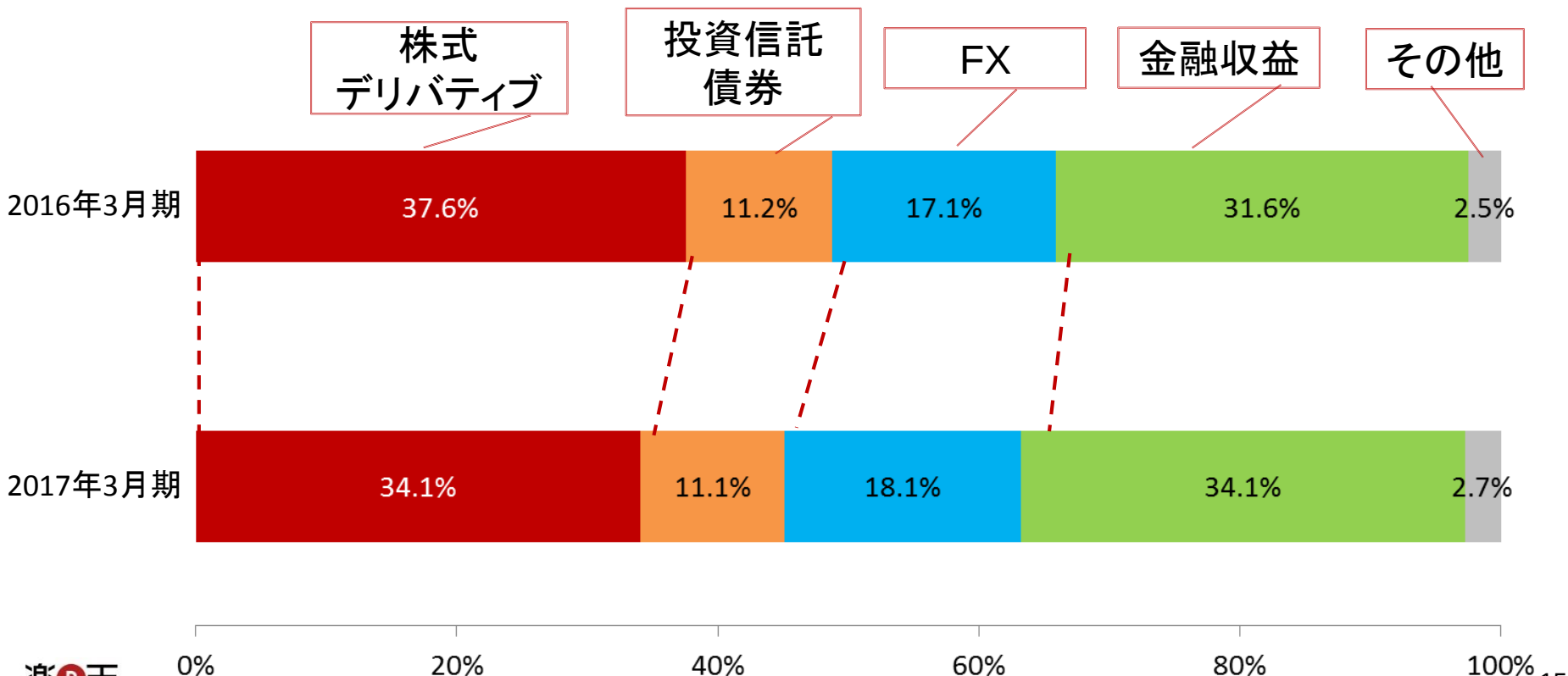
*マネックスグループの各数値は、マネックス証券単体、もしくは連結決算における地域別セグメント:日本における数値

*楽天証券投資信託残高は株式投信、国内外ETFを含み、外貨MMFを除く。

*マネックスグループの投資信託は株式投信、外国投信、公社債投信(外貨建MMFを含む)の合計

収益の分散化状況

■ 株式取引収益に偏らないバランス型収益構造へ成長

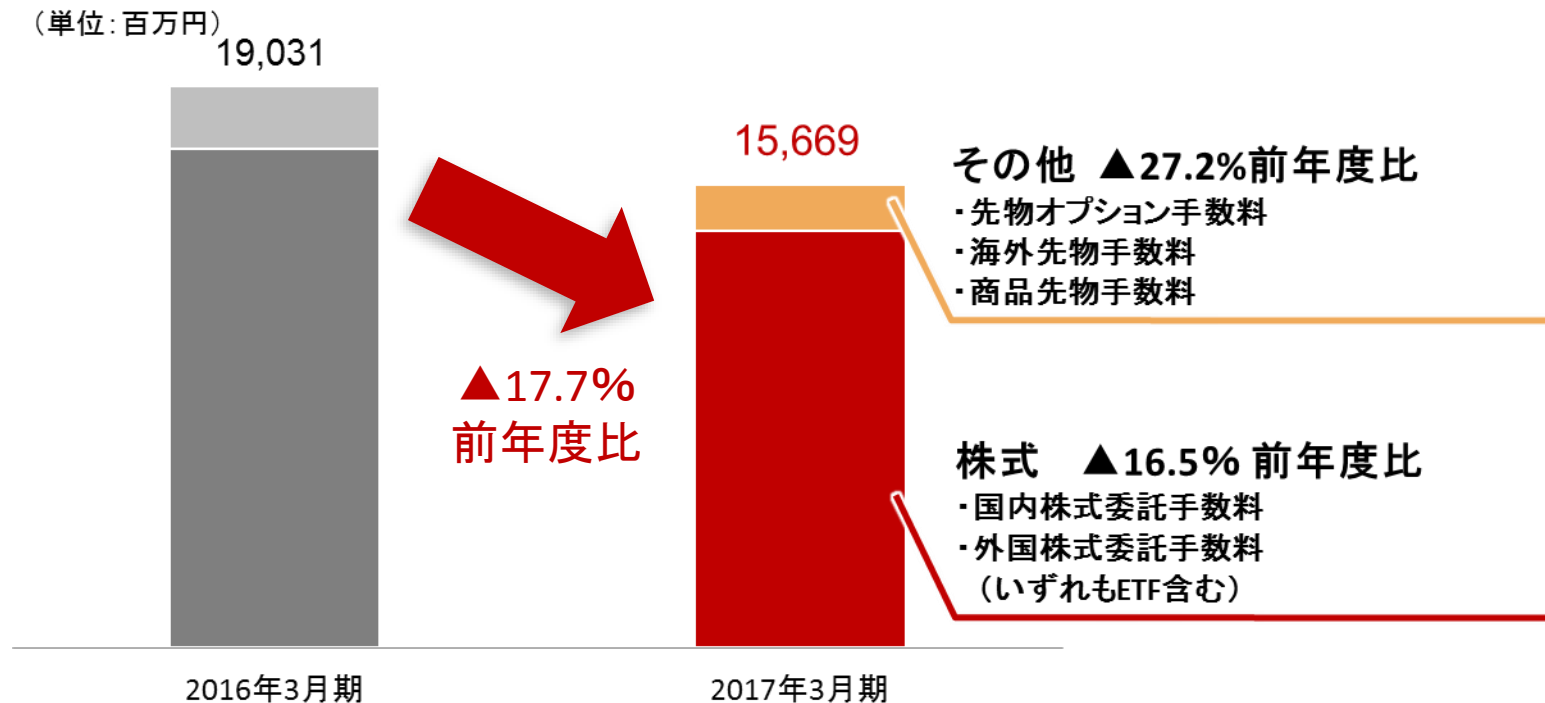


2

2017年3月期 事業の状況

委託手数料

■ 委託手数料は前年度比で17.7%減



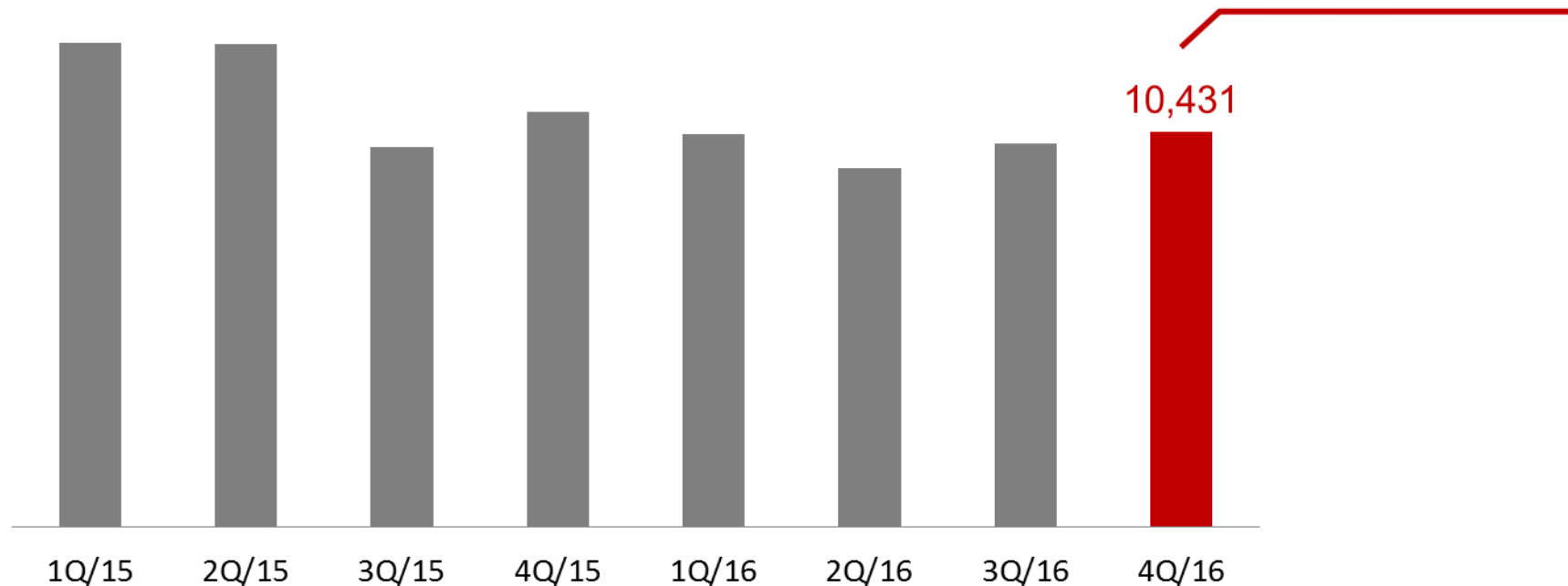
国内株式売買代金

■ 国内株式売買代金は前年同期比4.9%減

(単位: 十億円)

国内株式売買代金

▲4.9% 前年同期比

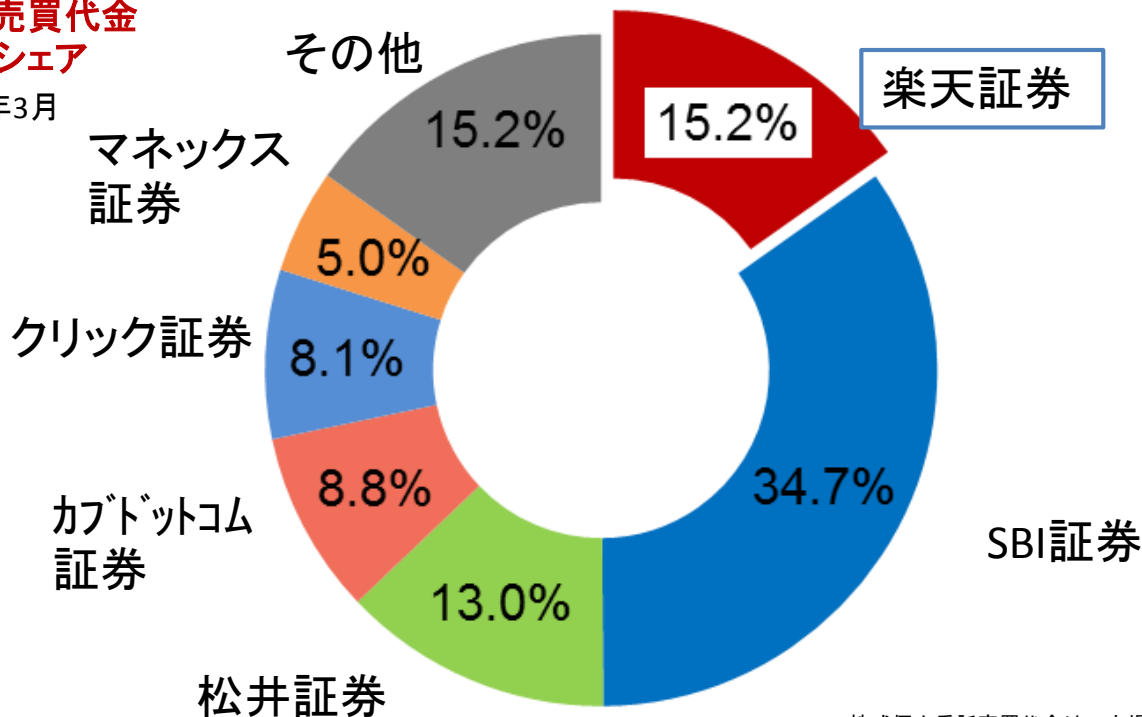


国内株式 委託個人売買代金シェア

■ 国内株式の委託個人売買代金の業界シェアは15.2%

二市場の個人委託売買代金
に対する各社のシェア

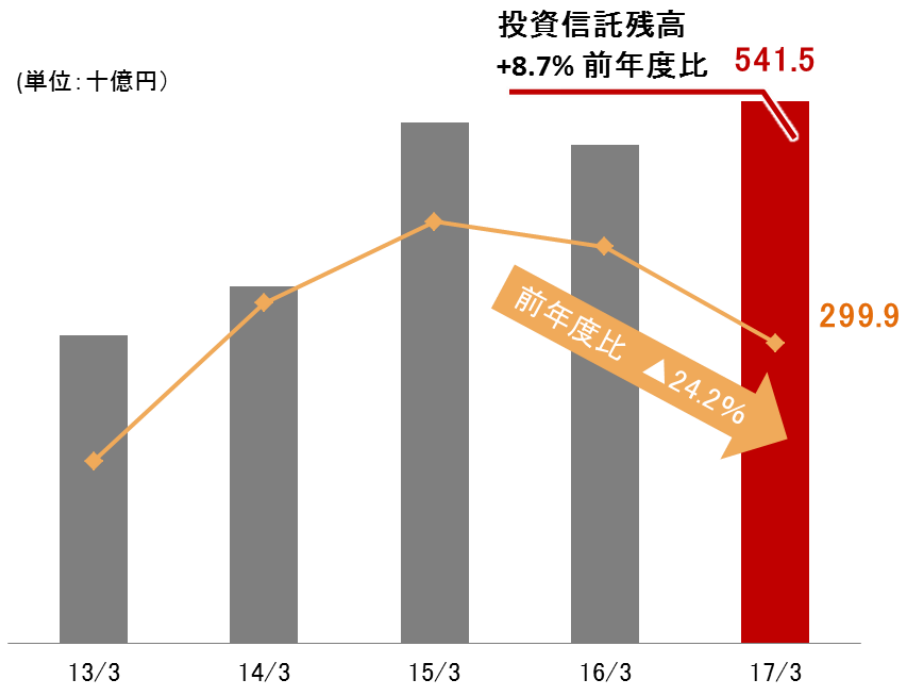
2016年4月～2017年3月



投資信託

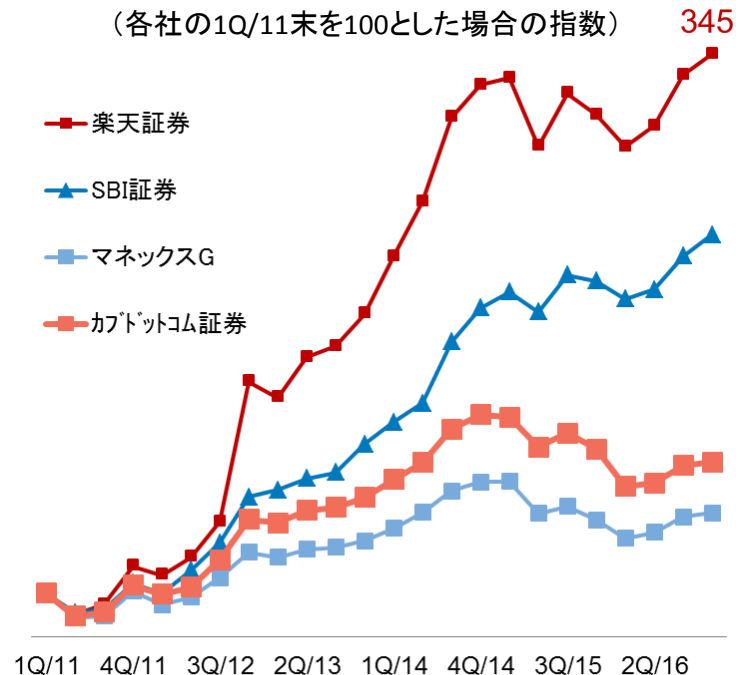
■ 投資信託残高は前年度比8.7%増

投資信託残高・販売額推移



投資信託残高推移

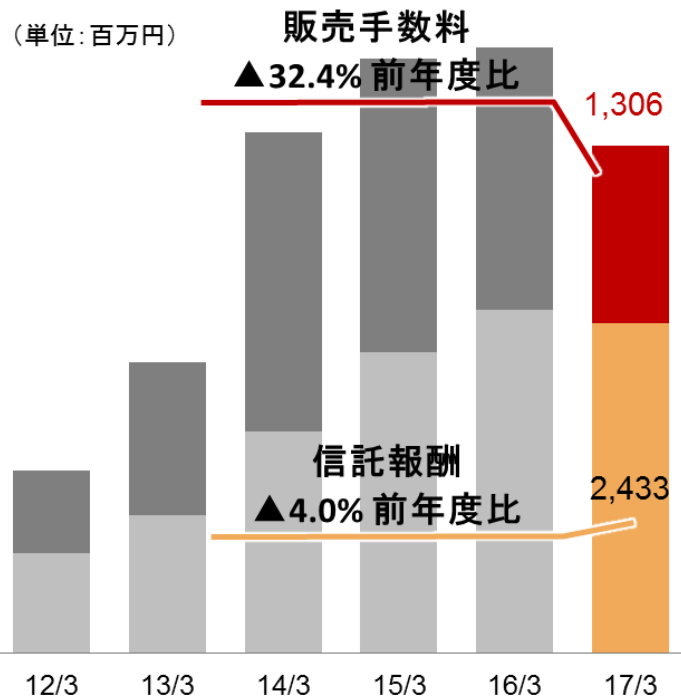
(各社の1Q/11末を100とした場合の指数)



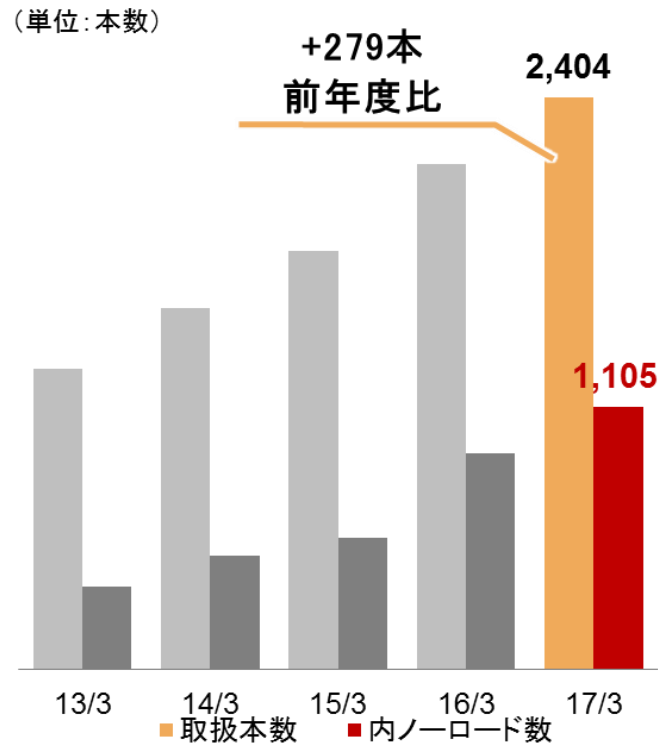
投資信託

- 販売手数料はノーロード投信の販売増加により、前年同期比32.4%減

投資信託関連収益



投資信託取扱い本数

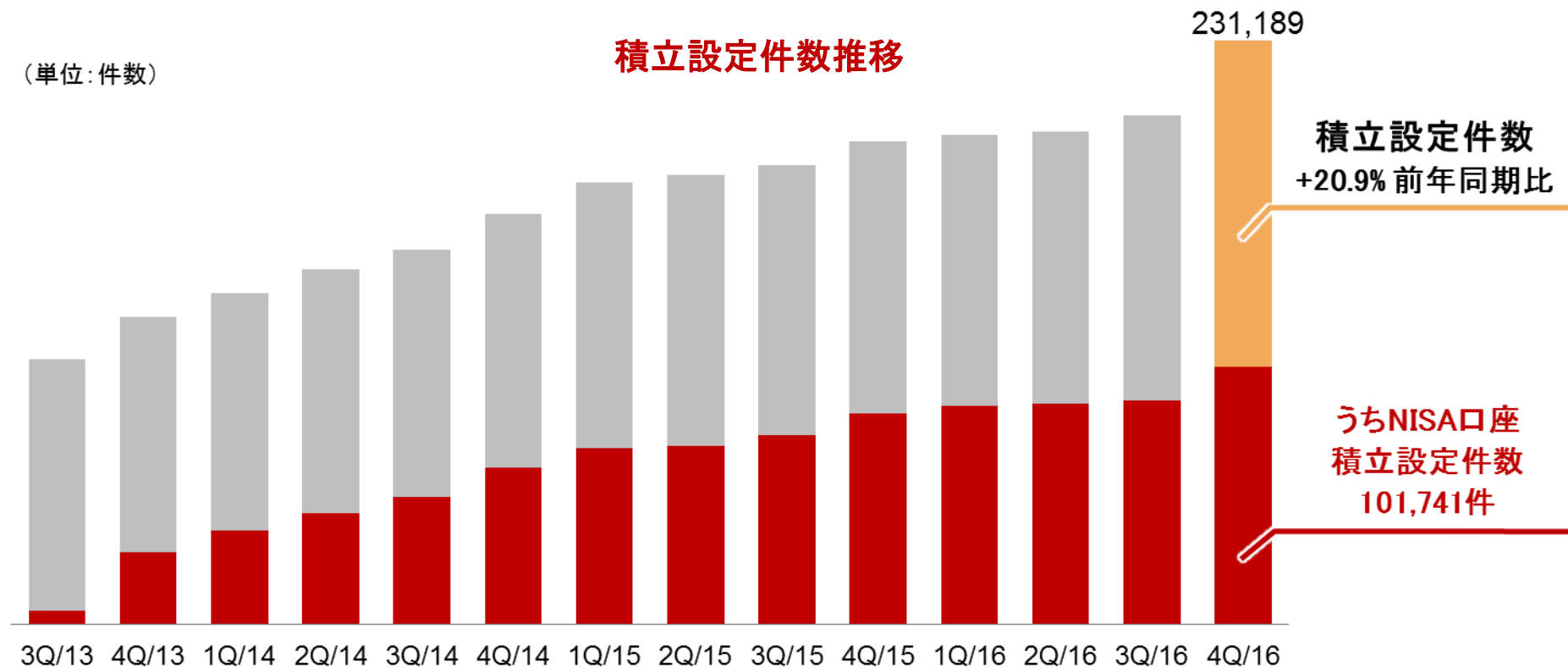


投資信託

■ 投資信託積立設定は引き続き好調に推移

(単位: 件数)

積立設定件数推移

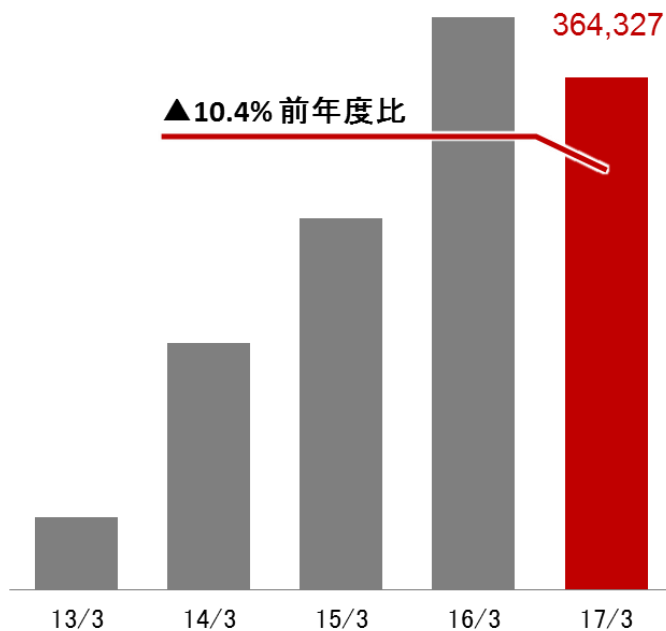


FX

- ボラティリティの低下もあり、売買代金は、前年度比で10.4%減
- FX売買代金は2016年10-12月期において世界第3位となる*

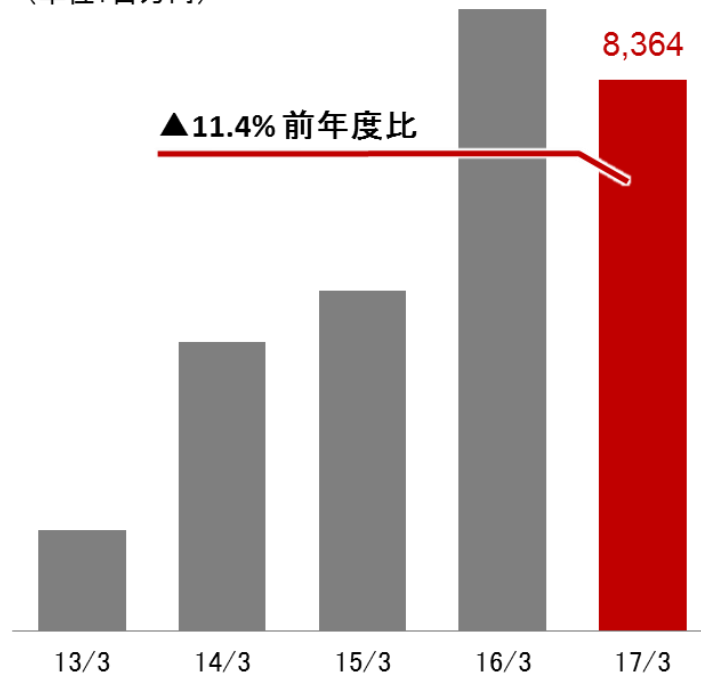
FX売買代金推移

(単位:十億円)



FX収益推移

(単位:百万円)

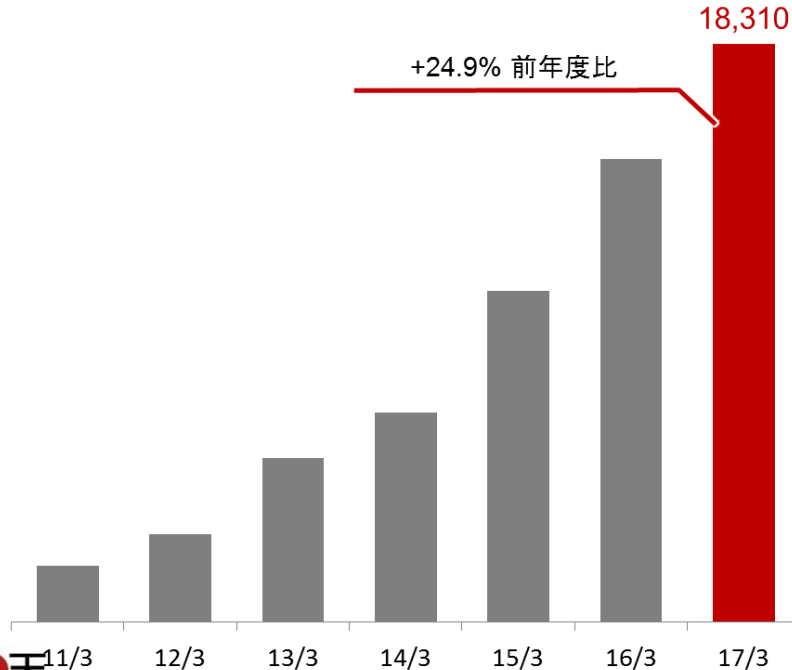


IFAビジネス

■ IFA経由の顧客は順調に増加。顧客預り資産は3月末に2,400億円を突破

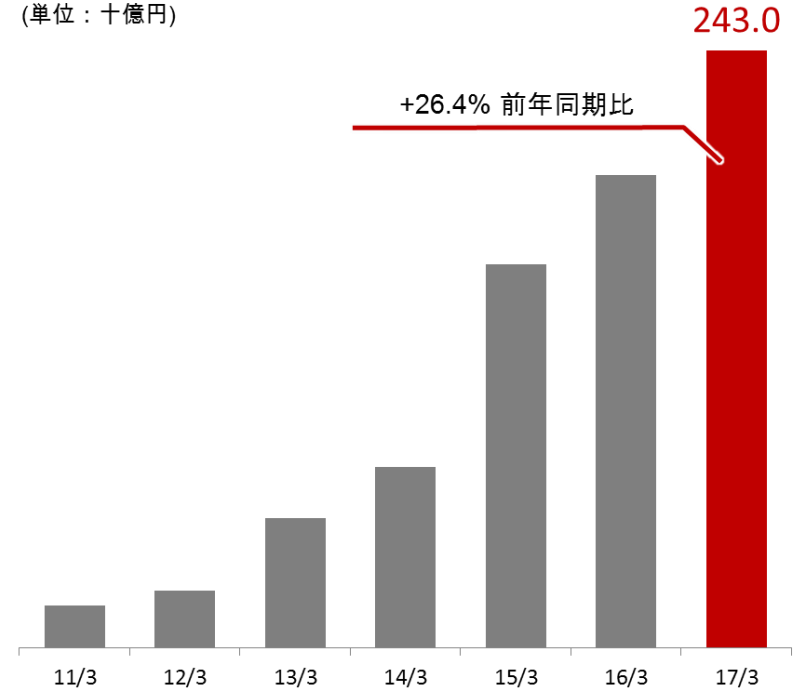
IFA顧客数推移

(単位：IFA顧客口座数)



IFA経由顧客預り資産残高

(単位：十億円)

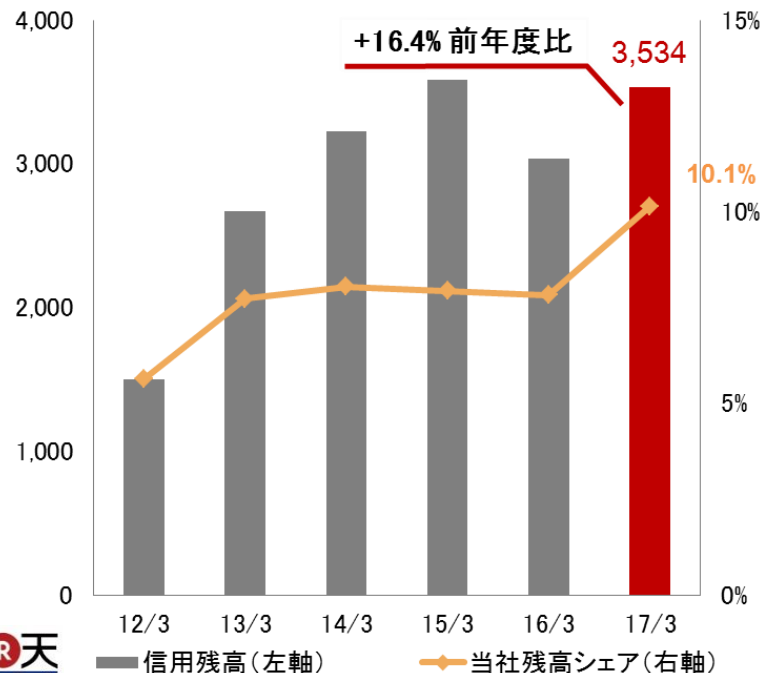


金融収益

- 「いちにち信用」、「無期限信用」等の信用取引サービスの拡充により、信用残高は前年度比16.4%増と拡大

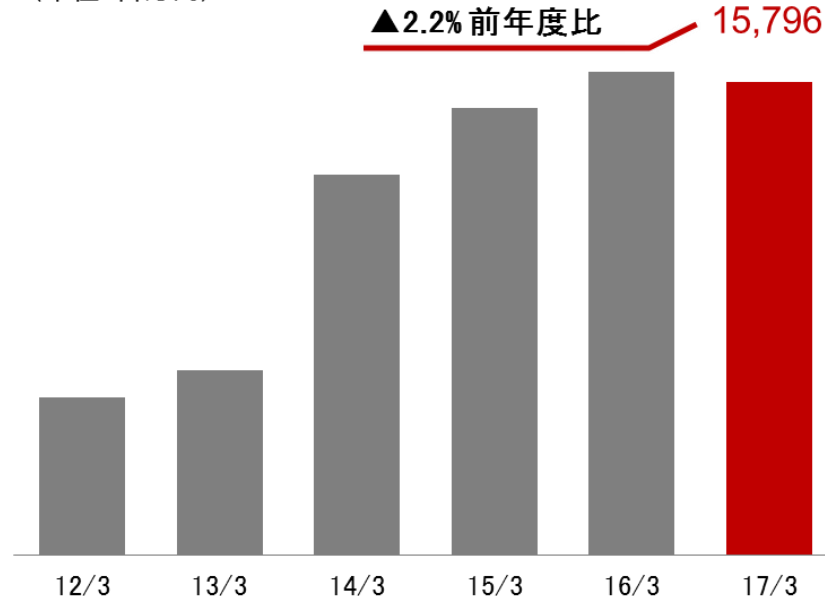
信用取引残高と当社シェア推移

(単位: 億円)



金融収益推移

(単位: 百万円)



*当社残高シェアは東京証券取引所公表数値を元に当社算出
*金融収益は単体数値

NISA

	NISA
口座数	400,405
累計稼働口座 (累計稼働率)	271,039 67.7%
2017年稼働口座数 (2017年稼働率)	133,341 33.3%

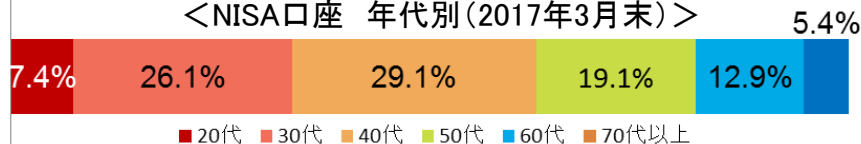
*累計稼働口座数・稼働率は2017年3月末までに取引を行った人数累計

*2017年稼働口座数・稼働率は2017年1月以降累計

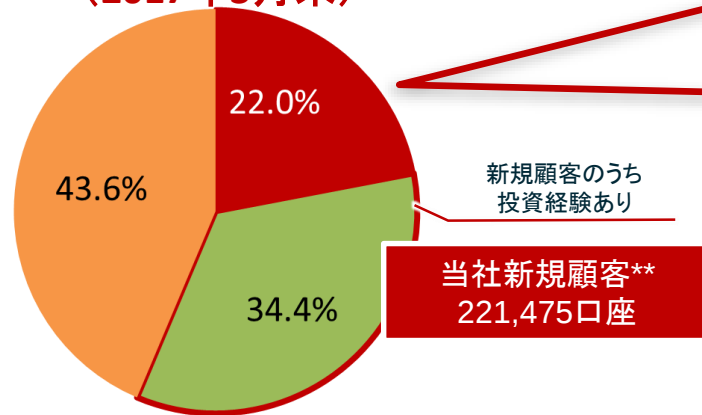
<NISA口座 男女別(2017年3月末)>



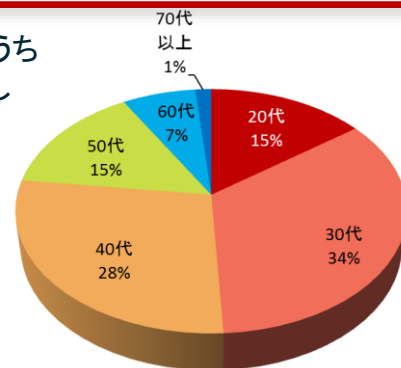
<NISA口座 年代別(2017年3月末)>



NISA口座に占める新規顧客 (2017年3月末)



新規顧客のうち 投資経験なし



** 楽天証券がNISA口座開設受付を開始した2013年3月30日以降に資料請求を行い、
且つ2017年3月末時点においてNISA口座を開設している口座数

3

戰略・施策

楽天グループシナジー

- 楽天グループとの強力なシナジーを推進力にしたサービス提供を進める

顧客基盤

ネットリテラシーの高い
楽天会員の取り込み*

- ・楽天市場
- ・楽天トラベル
- ・楽天オークション
- ・楽天Edy
- ・楽天生命 等



225万人を超える
お客様への最新・革新的な
サービスのご提供

ノウハウ&テクノロジー

楽天グループのメリットを
活かしたサービスの提供

- Webマーケティング
- ID連携プログラム
- ポイントプログラム
- 最先端のネットテクノロジー
 - ・新しいデバイスへの展開
 - ・マーケティング分析

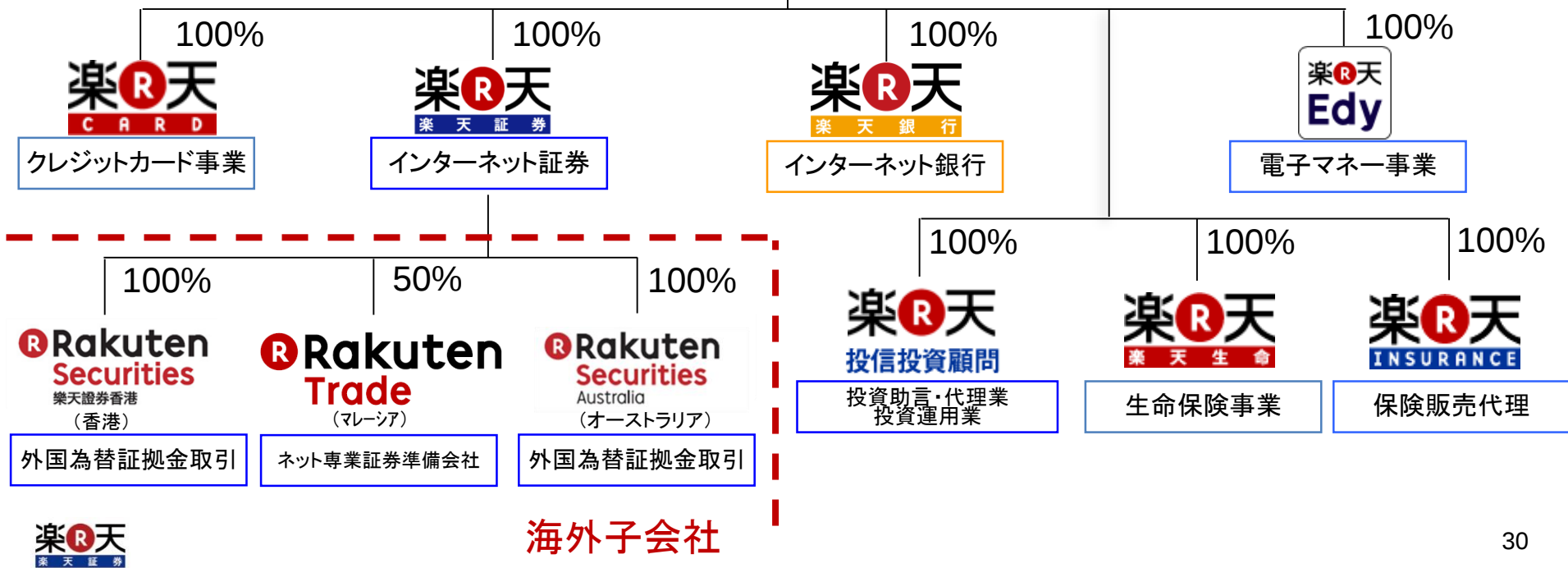
楽天経済圏の進化



楽天グループの金融ビジネス

- 積極的に事業を海外へ展開。楽天金融事業とのシナジーも引き続き強化

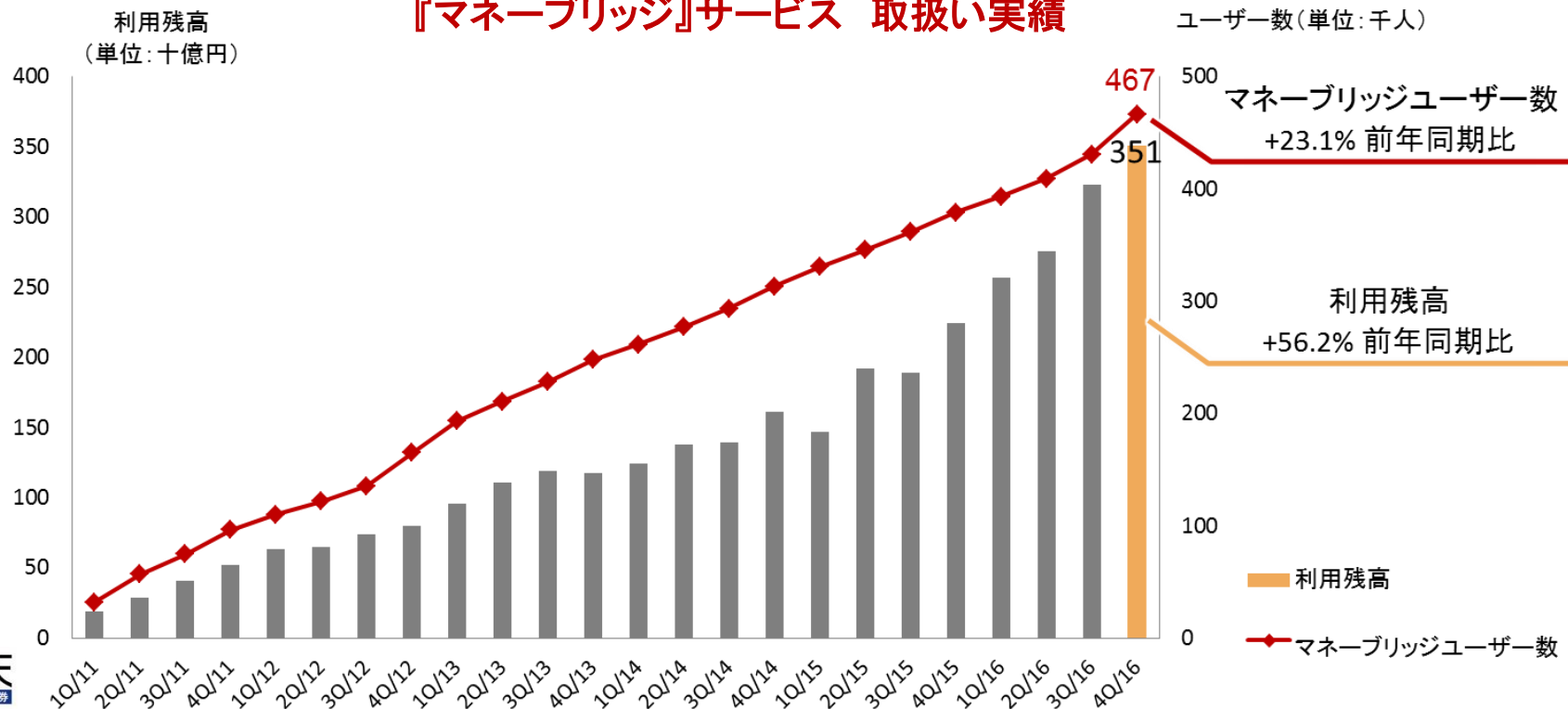
楽R天



楽天銀行とのシナジー 「マネーブリッジ」

- 2017年2月から口座連携サービス「マネーブリッジ」に自動入出金機能を追加
- ユーザー数は前年同期比23.1%増、利用残高は同比56.2%増

『マネーブリッジ』サービス 取扱い実績



楽天銀行とのシナジー 「マネーブリッジ」

- 自動入出金機能(スweep機能)により証券取引時の利便性が向上
- ATMを利用した入出金を実質的に可能に
- Sweepした余剰資金に楽天銀行の優遇金利が適用に



国内株式手数料の進化

■ 資産残高や取引量に応じた手数料優遇サービス『超割』を大幅引き下げ

2012年
手数料優遇サービス
『超割』誕生

2013年
大口ユーザー向け
「ダイヤモンドランク」

2015年
優遇判定条件に
貸株残高追加

2016年
『超割』手数料
大幅引き下げ

【日本株現物売買手数料】

約定代金50万円の場合

約定代金500万円の場合

(税抜)

実質手数料

手数料

ポイント

実質手数料

手数料

ポイント

楽天証券 超割(大口優遇)

233円

238円

2.00%

789円

806円

2.00%

楽天証券 超割

269円

272円

1.00%

911円

921円

1.00%

SBI証券スタンダードプラン

269円

272円

1.10%

910円

921円

1.10%

カブドットコム証券

250円

250円

－

3,690円

3,690円

－

松井証券

500円

500円

－

5,000円

5,000円

－

*楽天証券超割(大口優遇)は、信用取引の状況もしくは貸株・投信残高の基準達成が条件。詳細は弊社ホームページを参照ください
楽天証券、SBI証券のポイントは、小数点以下切り上げで計算。

カブドットコム証券手数料については、取引状況以外の条件による取引割引および有料クレジットカード保有によるキャッシュバックプログラムあり

信用取引サービスの強化

- 2016年11月より、「いちにち信用」取引サービスの取引手数料0円、金利・貸株料は300万円未満1.9%、300万円以上0%*で提供
- 2016年12月より、建玉保有期間13日の「短期信用(売)」、返済期限無期限の「無期限信用(売)」のサービス追加。ネット証券で随一のサービス提供へ

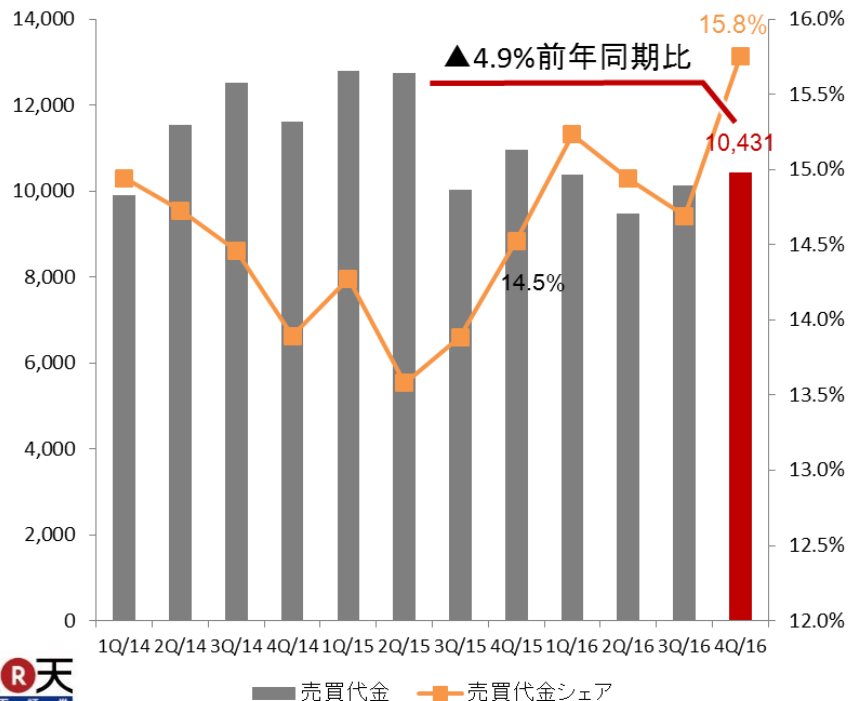
返済期限	制度		一般				
	6ヶ月		1日 【いちにち信用】		短期 【一般信用売建(短期)】	無期限 【一般信用(無期限)】	
売買区分	買建	売建	買建	売建	売建	買建	売建
楽天証券	○	○	○	○	○ (建玉保有期間13日)	○	○
SBI証券	○	○	○	○	○ (建玉保有期間5営業日)	○	○
カブドットコム証券	○	○	×	×	○ (建玉保有期間13日)	○ (3年)	○ (3年)
松井証券	○	○	○	○	×	○	○
マネックス証券	○	○	×	×	×	○	×

株式売買代金および信用取引残高の推移

- 株式売買代金は前年同期比4.9%減も、当社シェアは15.8%（同比+1.2ポイント）へ
- 信用残高は前年同期比16.4%増、当社シェアも同比+2.3ポイントと増加基調

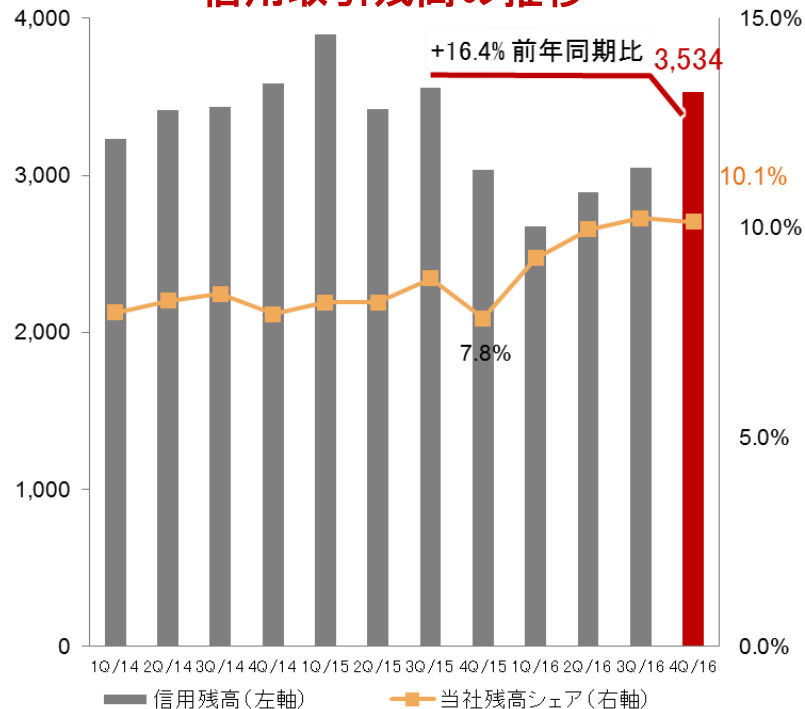
株式売買代金の推移

（単位：十億円）



信用取引残高の推移

（単位：億円）



スマートフォン・タブレットサービスのラインナップ

日本株式

FX

先物OP

コモディティ

投資信託

iSPEED
for Android



iSPEED
for iPhone



iSPEED
for iPad



スマホ株アプリ **iSPEED** なら
日経の記事が読み放題！

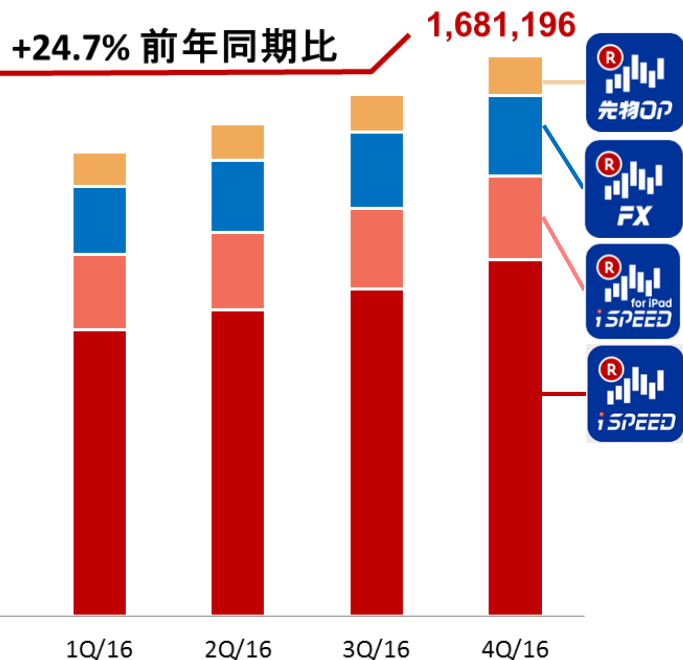


スマートフォンアプリ「iSPEED」

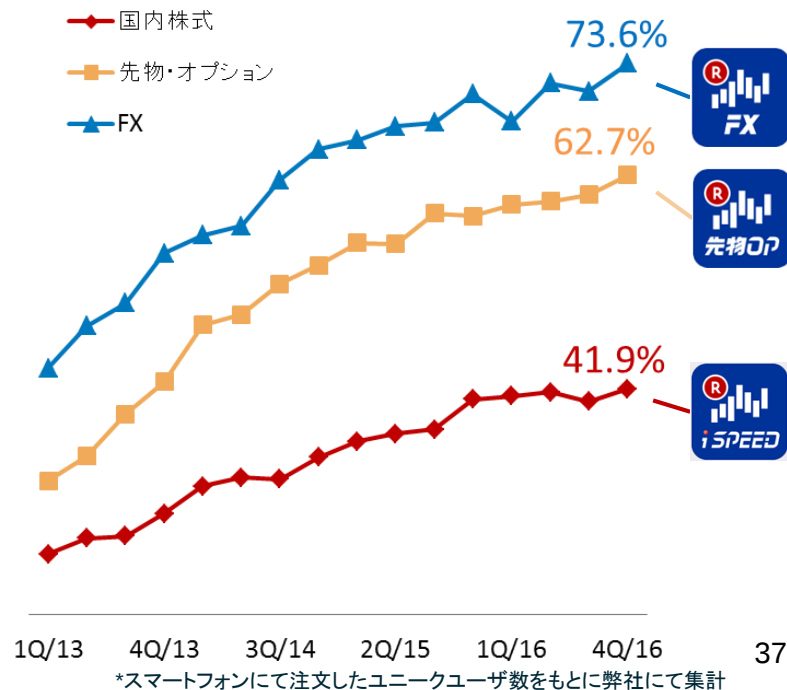
- スマートフォン向けアプリ“iSPEED”シリーズは、2017年3月に累計160万ダウンロードを突破

スマートフォンアプリダウンロード数推移

(単位:ダウンロード数)



各取引におけるスマートフォン利用者の割合*



NEW!

業界初！投信購入可能額を100円に引き下げ

- 投資信託の購入可能金額を、100円とする『100円投資』サービスを5月より開始予定。このサービスにより、投信の通常購入・積立ともに原則^(※1)100円からの投資が可能に
- 主要オンライン証券大手^(※2)、最も少額での投資信託購入が可能に

主要オンライン証券各社での投資信託最低購入可能金額

	楽天証券	SBI証券	松井証券	カブドットコム証券	マネックス証券
通常購入	100円 ^(※1)	ファンドにより異なる	500円	ファンドにより異なる	ファンドにより異なる
積立	100円	500円	500円	500円	1,000円

NEW!

楽天スーパーポイントでの投信購入が可能に

- 「楽天スーパーポイント」を、投資信託購入代金の全額、または一部に充当できるサービスを、今夏に提供開始予定
- 『100円投資』サービスと合わせ、初心者の投資へのハードルを大きく引下げ



投資初心者層・若年層の投資参加を強力に推進

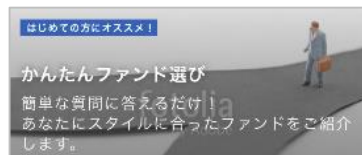


NEW!

投信ロボ・アドバイザー 『ロボのぶくん』

- 投信選びにおいても、新たにロボ・アドバイザーサービスの提供を開始
- スマートフォンで簡単な質問に答えるだけで、ロボアドバイザーが2,400本の投資信託からお客様にあった5本をご提案

投資信託初期画面から



2〜3の質問に回答



ファンド診断結果



ご提案



資産形成フェスティバル

- 当社で初めて『資産形成』にテーマを絞ったリアルセミナーを開催
- お金の基本からロボアドなど最先端の話題まで。「ファンドアワード」表彰式も
- 資産形成世代をターゲットとし、キッズルームも用意



A promotional poster for the 'Asset Building Festival 2017'. The background is blue with confetti and balloons. On the right, three men are featured: one in a suit and tie, one in a white shirt, and one in a dark shirt. The text is in Japanese and English. A yellow starburst graphic on the right says '抽選で 2500名様 無料で招待' (Selected by lottery, 2500 people invited for free). The date and time are listed at the bottom left.

撮影者:上村明彦

＼ 見つけよう! お金を育てる新習慣 /

資産形成

Asset Building Festival

フェスティバル

開催日 2017年 5月13日 土 11:00~17:30

2017年春

ベルサール高田馬場 東京都新宿区大久保3-8-2住友不動産新宿ガーデンタワー

テレビで活躍中の
あの方がご登壇!

抽選で
2500名様
無料ご招待
FREE

第2回楽天証券ファンドアワード 最優秀ファンド決定！

- 「個人投資家の視点」で優れたファンドを紹介することで、個人投資家の資産形成支援をすることを目的とし、8部門の最優秀ファンドを表彰
- 受賞ファンドのうち、管理費用が比較的低いインデックスファンドが前回に比べ増加（第1回：3ファンド→今回：5ファンド）。
投資信託の管理費用に対する個人投資家の意識の高さを反映した結果に

カテゴリ	最優秀ファンド	運用会社
国内株式部門	日興ジャパン高配当株式ファンド	日興アセットマネジメント株式会社
海外株式部門	<購入・換金手数料なし>ニッセイ外国株式インデックスファンド	ニッセイアセットマネジメント株式会社
国内債券部門	三井住友・日本債券インデックス・ファンド	三井住友アセットマネジメント株式会社
海外債券部門	<購入・換金手数料なし>ニッセイ外国債券インデックスファンド	ニッセイアセットマネジメント株式会社
国内不動産（リート）部門	野村インデックスファンド・J-REIT	野村アセットマネジメント株式会社
海内不動産（リート）部門	野村インデックスファンド・外国REIT	野村アセットマネジメント株式会社
バランス（可変配分）部門	東京海上・円資産バランスファンド（毎月決算型）	東京海上アセットマネジメント株式会社
バランス（固定配分）部門	日本3資産ファンド 安定コース	アセットマネジメントOne株式会社

楽天証券での個人型確定拠出年金

- 運用管理手数料を誰でも当初1年間0円に。また、年金資産残高あるいは掛け金累計額が10万円以上であれば1年後以降もずっと0円！

楽天証券でお得に始める個人型確定拠出年金

魅力1

0円

運営管理手数料が0円※

最初の1年間または年金残高が
掛け金累計10万円以上で0円！！

魅力2



低コスト商品が多い！

運用コスト（信託報酬）を
抑えたラインナップ

魅力3

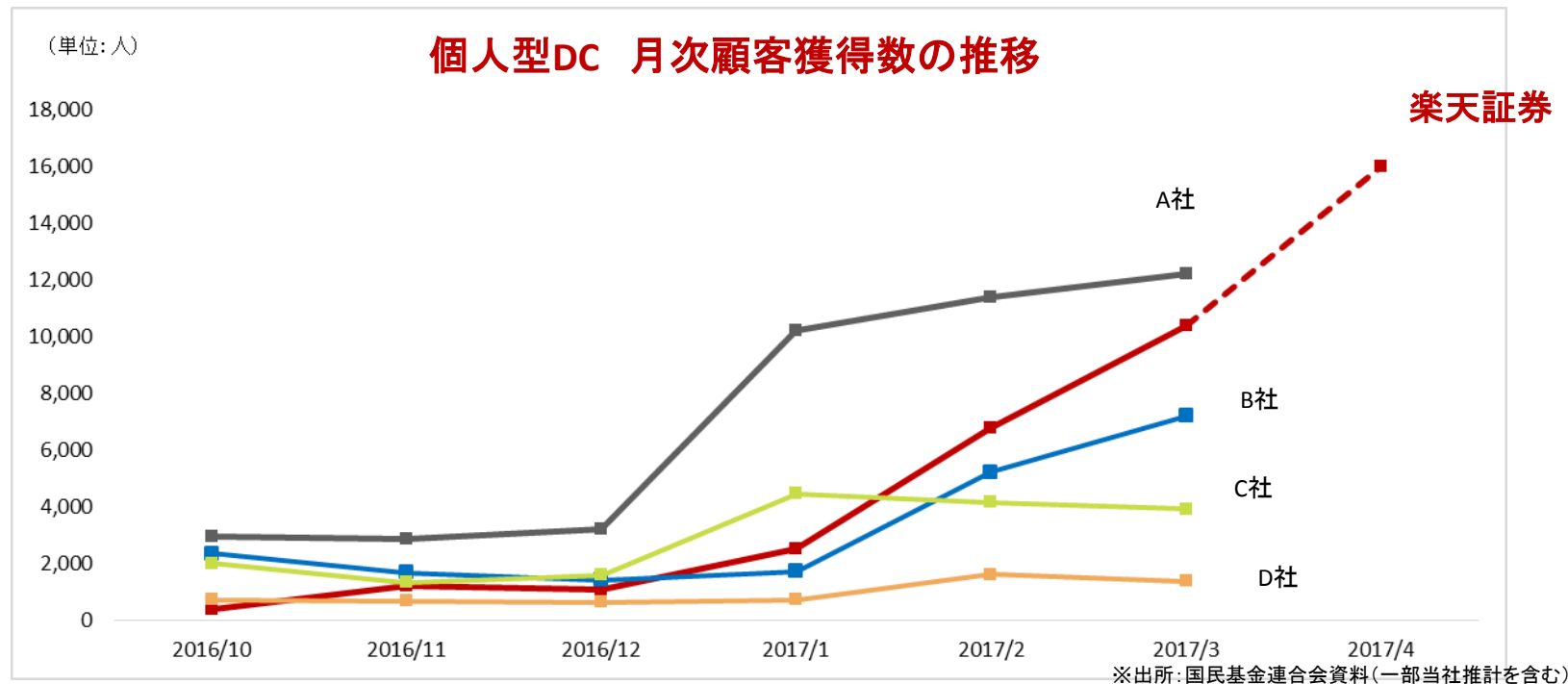


資産配分が見やすい！

証券資産と年金資産を1つの
IDで管理可能

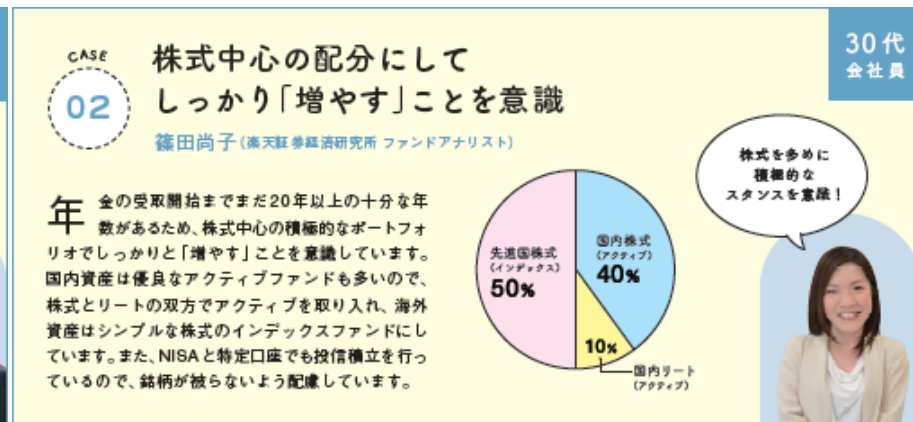
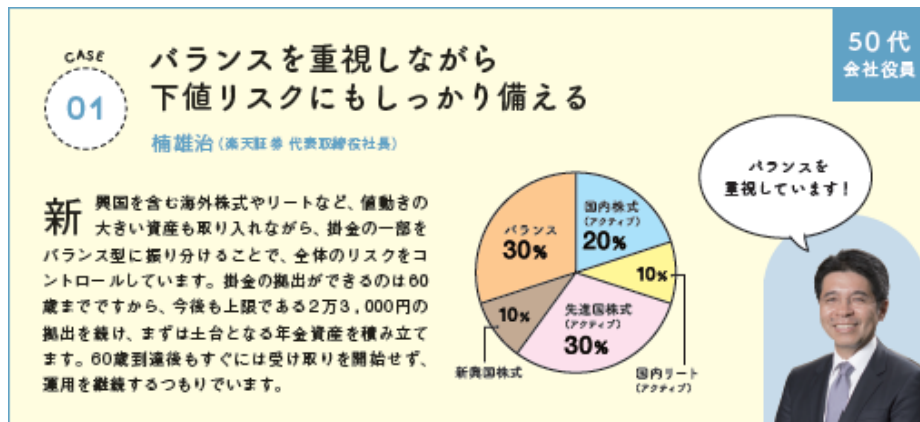
個人型確定拠出年金(iDeCo)

- 個人型DCは老後資金の形成に向けた公的制度。2017年1月から公務員、主婦等第3号被保険者、企業型DC/DB等加入者が新たに対象に
- 当社の加入者数及び投資信託残高は順調に推移



楽天証券のiDeCoへの取組み

- カスタマーサービスセンター「確定拠出年金専用ダイヤル」の土曜日受付を開始。会社員、公務員の方など、より多くのお客様の窓口
- iDeCo専用事務センターを2017年4月に開設。よりスムーズなiDeCo口座開設をサポート
- 個人型確定拠出年金ガイド「イマカラ 2017年度版」を発行。当社役職員の実際の運用ポートフォリオも公開



個人型DCの更なる普及に向けて

- 2017年1月から施行された法改正により、個人型DCの加入対象者が大幅に増加し、かつポータビリティの向上が図られたことは大きな前進
- 一方で、お客様向け商品案内が十分にできない点や、手続き面での非効率な運用など、更なる普及に向けた課題も

競争禁止規定による弊害

- ✓ iDeCo取り扱いラインナップの中で、どのような商品組み合わせがよいか、お客様に対するご提案ができない
- ✓ 証券口座残高(保有資産)と、iDeCo残高(保有資産)を、同時に表示することができない

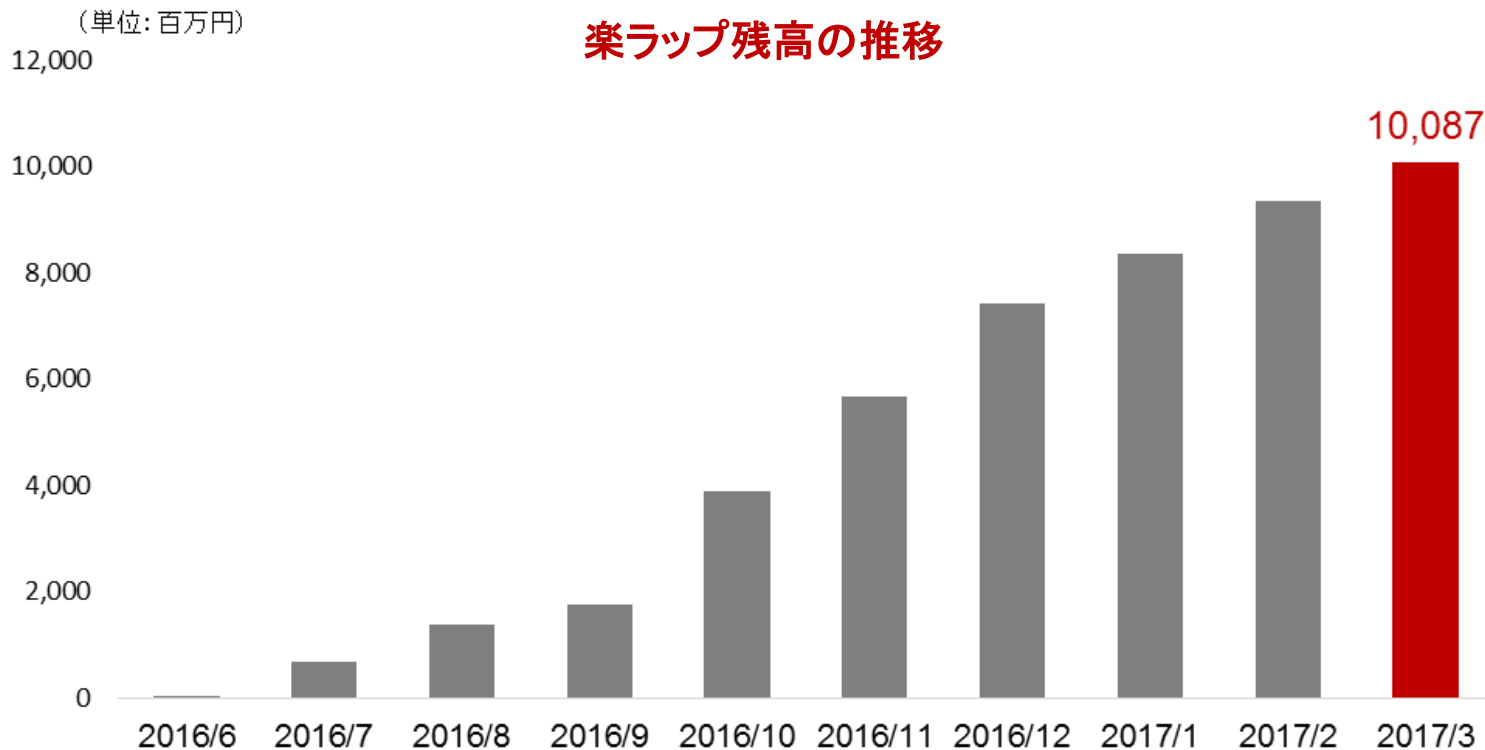
➡ 「アセット・ロケーション」としての総合的なご提案が困難

加入情報の電子化

- ✓ 申込書類が複写式書類での申込に限られ、電子申込が不可
- ✓ 運営管理機関と、国基連の間でのデータ連携がなく、登録に時間を要する

楽天証券ラップサービス“楽ラップ”

- 投資一任契約に基づく運用を本当の低コストと透明性で実現
- 2016年6月開始以来、残高は順調に推移



FXの売買代金が世界第3位に！

- 海外子会社（香港、オーストラリア）へのホワイトラベルサービス提供により、日本のみならず世界でFX取引を展開
- 2016年10月～12月のFX売買代金で世界第3位を獲得！



NEW!

FXロボ・アドバイザー「楽天RoboX」

- FXの自動売買サービスを、FXプラットフォーム「楽天MT4」にて開始
- ロボ・アドバイザー『楽天RoboX』が、自動売買のストラテジー選択を支援

RoboX

ログイン

1. 最初の運用資産額を入力して下さい。

10,000\$

2. ご自身の資産運用について、どちらに重きをおけますか？

損失の最小化

利益の最大化

3. あなたはストラテジーをどのような基準で選ばれますか？

保守的

バランス指向

積極的

リスク評価

RoboXへようこそ

あなたのプロフィールに合ったおすすめ運用パッケージは、以下の通りです。

運用パッケージを選択し口座開設へ

運用パッケージを選択しましょう

過去6ヶ月間のデータを表示しています。

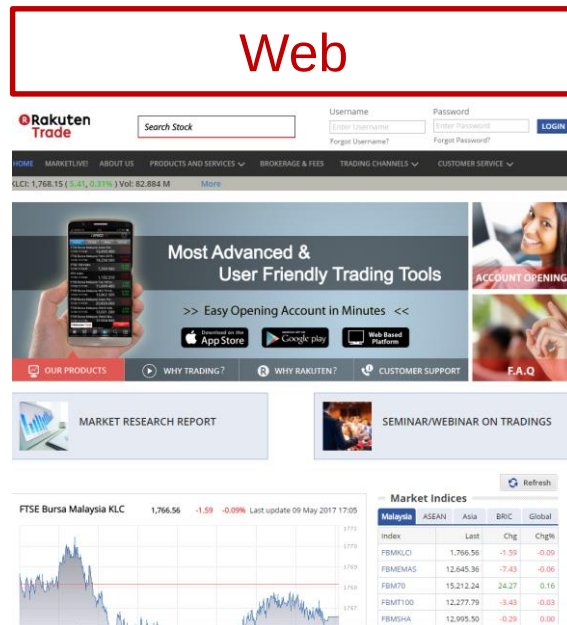
☒ Jargon 1806	損益 32.2%	最大ドローダウン -5.5%	取引数量 9K
☒ Pearl 1812	損益 5.7%	最大ドローダウン -5.5%	取引数量 2K
☒ Jade 1840	損益 26.1%	最大ドローダウン -5.5%	取引数量 10K

Rakuten Trade (マレーシア) の営業開始

- マレーシア大手証券会社「Kenanga Investment Bank Berhad」との合併会社「Rakuten Trade Sdn Bhd」が、2017年4月に現地営業ライセンスを取得
- マレーシア初のネット専門の証券会社として、2017年5月19日営業開始予定

Rakuten Trade

- ✓ 現地最低水準の株式取引手数料
- ✓ マレーシアで初となるオンラインのみでの口座開設手続き
- ✓ スマートフォン向け株アプリiSPEED (iPhone/Android) のマレーシア版提供



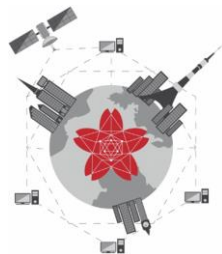
FinTech ; ブロックチェーン×本人認証サービス

- ブロックチェーン技術など最先端のFinTech技術を活用した、ID・パスワードを不要とする本人認証サービスの開発、展開をセコムグループと共同で実施
- 当社での利用のみならず、コンソーシアムを作り、業界標準を目指す

新しい技術

- ✓ ブロックチェーン
- ✓ 多要素認証
(生体認証等の組み合わせ)
- ✓ 分散認証
(3者間での認証キー保有)

⋮



お客様サービスへの発展

- 更に高セキュリティな本人認証
- ログイン時にID/パスワードが不要に
- 業界標準的な本人認証サービスの展開へ

⋮

カスタマーサービスセンター お客様サポート最高位受賞

- HDI-Japan(ヘルプデスク協会)より「問合せ窓口格付け」部門および「ウェブサポート格付け」部門にて国内最高評価となる「三つ星」を受賞

【HDI-Japanの評価分析コメント】

問合せ窓口

顧客のライフスタイルの状況に合わせた最適な提案を、いくつかのパターンを示しながら説明できる。質問に対する回答も、顧客への感謝の気持ちが十分現れており、安心感と心地の良い後味を残してくれる。対面サポートを思わせる丁寧な説明と、理解度の確認もよい。



ウェブサポート

顧客の関心の強い項目の情報掲載があり、良くある質問、豊富な情報量に基づく自己解決への誘導で顧客志向を意識した構成となっている。問合せランキング、カテゴリからの絞り込み検索機能、役立ち情報などとシステム機能が良く融合されている。



